

生命科学科教育学修プログラム

令和4年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和4年度前期 生命科学科授業時間配当表

1年次

前期										
前半(8)					後半(8)					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	コミュニケーション英語B	自然分野 (物理学)		教養科目/主題科目 (医学と生命科学)	コミュニケーション英語A	コミュニケーション英語B	自然分野 (物理学)		教養科目/主題科目 (医学と生命科学)	コミュニケーション英語A
2	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	健康スポーツ 科学実技	情報リテラシ	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	教養科目(人文/社会) /自然分野(化学)	健康スポーツ 科学実技	情報リテラシ
3	人体の構造と機能	主題科目 (発達心理学)		健康と生体情報	自然分野 (生物学)	人体の構造と機能	主題科目 (発達心理学)		健康と生体情報	自然分野 (生物学)
4	人間発達と健康論	外国語 独/仏/中/韓	キャリア入門	自然分野 (数学)		人間発達と健康論	外国語 独/仏/中/韓	キャリア入門	自然分野 (数学)	
5			教養科目	教養科目				教養科目	教養科目	

※大学入門ゼミは土日に実施

2年次

前期										
前半(8)					後半(8)					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	病気と病理					病気と病理				社会環境医学
2	基幹:保健統計学		分子生物学概論	遺伝子ベクター理論	病気と微生物	基幹:保健統計学	実験病理学概論	コミュニケーション法	社会環境医学	病気と微生物
3		生命科学概論Ⅱ	細胞工学	基礎神経科学	生命科学基礎実習		生命科学概論Ⅱ	細胞工学	基礎神経科学	
4	基礎腫瘍学	総合英語Ⅰ	医学英語Ⅰ	構造生物学 ハイオンフォマティクス	生命科学基礎実習	基礎腫瘍学	総合英語Ⅰ	医学英語Ⅰ	構造生物学 ハイオンフォマティクス	
5										

3年次

前期										
前半(8)					後半(8)					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	環境衛生学	遺伝子制御学	内科学概論	特別講義Ⅲ	周産期医学	環境衛生学	遺伝子制御学	内科学概論	特別講義Ⅳ	心の病
2	神経科学セミナー	神経生物学実習	人類遺伝学	分子生物学セミナー	染色体医工学		神経生物学実習	人類遺伝学	細胞工学セミナー	染色体医工学
3	神経生物学実習	分子生物学実習	分子生物学実習	外科学概論	細胞工学実習	神経生物学実習	分子生物学実習	分子生物学実習	外科学概論	細胞工学実習
4	神経生物学実習	分子生物学実習	細胞工学実習	バイオ技術	細胞工学実習	神経生物学実習	分子生物学実習	細胞工学実習	老年医学	細胞工学実習
5										

4年次

前期										
前半(8)					後半(8)					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	生命科学科特別研究									
2	生命科学科特別研究									
3	生命科学科特別研究									
4	生命科学科特別研究									
5										

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医と生命科学科の合同講義

: 生命科学科と看護学と検査技術科学専攻の合同講義

: 生命科学科と検査技術科学専攻の合同講義

16週制

令和4年度・七曜表

(生命科学科・保健学科)

※保健学科看護学専攻2・3年次除く

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4						1	2	補
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
5	1	2	3	4	5	6	7	補
	8	9	10	11	12	13	14	5
	15	16	17	18	19	20	21	6
	22	23	24	25	26	27	28	7
	29	30	31	1	2	3	4	8
6	5	6	7	8	9	10	11	9
	12	13	14	15	16	17	18	10
	19	20	21	22	23	24	25	11
	26	27	28	29	30	1	2	12
7	3	4	5	6	7	8	9	13
	10	11	12	13	14	15	16	14
	17	18	19	20	21	22	23	15
	24	25	26	27	28	29	30	16・試
	31	1	2	3	4	5	6	試
8	7	8	9	10	11	12	13	再試
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	
9	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
	23	24	25	26	27	28	29	4
	30	31	1	2	3	4	5	5
11	6	7	8	9	10	11	12	6
	13	14	15	16	17	18	19	7
	20	21	22	23	24	25	26	8
	27	28	29	30	1	2	3	9
	12	4	5	6	7	8	9	10
11		12	13	14	15	16	17	11
18		19	20	21	22	23	24	12
25		26	27	28	29	30	31	補
1		1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14	13
	15	16	17	18	19	20	21	14
	22	23	24	25	26	27	28	15
	29	30	31	1	2	3	4	16・試
	2	5	6	7	8	9	10	11
12		13	14	15	16	17	18	再試
19		20	21	22	23	24	25	
26		27	28	1	2	3	4	
3		5	6	7	8	9	10	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		

備考

- ◇ 6月1日(水) 鳥取大学記念日
- ◇ 6月3日(金) 水曜日授業
- ◇ 7月25日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月5日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月8日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月19日(金) 再試験期間終了

- ◇ 12月2日(金) 午前のみ金曜日(午前中の科目)授業
- ◇ 12月28日(水) 金曜日授業
- ◇ 1月10日(火) 月曜日授業
- ◇ 1月13日(金) 午前のみ金曜日(午後中の科目)授業
- ◇ 1月27日(金) 定期試験期間開始
- ◇ 2月9日(木) 定期試験期間終了
- ◇ 2月10日(金) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(金) 再試験期間終了

Q1 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業
 Q2 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業

■ 木曜授業 ■ 金曜授業
■ 木曜授業 ■ 金曜授業

生命科学科4年次目次

4年次通年

区分	授業科目名	
必修 専門科目	生命科学科特別研究 5

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

生命科学科特別研究

科目到達目標: 研究能力、創造力、自己表現力、コミュニケーション能力などを含め総合的に人間力を高める

科目責任者(所属): 生命科学科教務担当教員

連絡先:

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/13 (水)	2	421	対面	オンライン (リアルタイム)	研究倫理について: 真っ当な研究をするために、また、自分や他人を不幸にしないために知っておくこと	竹内 隆	発生物学	予習: 研究不正とは何か、どうして、してはいけないかを調べておく。復習: この一年間、研究不正の危険さと恐ろしさを随時、振り返り、研究に反映すること。	研究活動の不正行為、捏造、改ざん、盗用 その他の不正行為: 二重投稿、不適切なオーサーシップ、研究費の不正使用 研究ノート、試料の保管、オープンな討論体制 真理の解明、真に有用な技術の開発をめざす という真っ当なサイエンス意識
						染色体工学技術を用いた病態の解明から 治療薬の開発	久郷 裕之	染色体医工学		ゲノム、がん抑制遺伝子、発がんメカニズム、 細胞老化、人工染色体、染色体解析、PCR解 析、FISH解析、染色体導入、ヒト化動物
						脳の発達メカニズムの解明	畠 義郎	神経科学		神経活動記録、神経細胞形態解析、免疫染 色、行動解析
						免疫記憶の形成と維持における分子機構 の解析	常世田 好司	免疫学		免疫系、免疫記憶、感染、ワクチン、癌、自己 免疫疾患、アレルギー疾患、リンパ球、代謝、 抗体、疾患モデル動物
						異物に対する細胞応答の解明および転写 調節機構の解明	初沢 清隆	分子生物学		顕微鏡観察、免疫染色、タンパク質解析、DNA 配列・修飾状態解析、自然免疫、貪食反応、メ ンブレントラフィック
						発がん・悪性化進展の機序解析と予防法 開発	岡田 太	実験病理学		発がん、悪性化進展、転移、ドライバー分子、 組織学的解析、予防法開発、創薬
						発生と再生における形態形成メカニズムの 解明	竹内 隆	発生物学		初期発生、四肢発生、四肢再生、再生芽、発 生運命、器官サイズの決定と維持機構、Hox 遺伝子、転写調節、ボディプラン、有尾両生 類、ゲノム編集、分子遺伝学

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4

学位授与方針との関連: 1,2,4

授業のレベル: 3: 中級～上級レベル(応用科目)

評価: 卒業論文、研究発表会

実務経験との関連: